

ワークシート解答

【1】 作者：バージニア・リー・バートン／訳者：石井桃子／題名：ちいさいおうち／出版社：岩波書店／出版年：1981年／値段：880円

本を実際に入手するために必要な事項を書誌的事項と言い、記事でもそれが明記されています。「ちいさいおうち」が初めて出版されたのは1954年ですが、この記事で紹介されている絵本が出版されたのは1981年です。

【2】 ①田舎②自然③幸せ

【3】 ①トラック②家々③大都会④戸惑い

【4】 「そんなある日…」のような表現を、続きが気になる表現と言います。「『そんなある日』に何があったのか知りたくなる」「『ちいさいおうち』を読みたくなる」といったことが書けていれば正解です。

【発展課題】 「ぐりとぐら」「14ひきのひっこし」「はらぺこあおむし」など小さい時に読み聞かせしてもらったり、自分で読んだりした絵本を探し出して読み返してみましよう。小さい時には気付いたり考えたりできなかった

ことに気付いたり考えたりできたことはありませんか？また、「ごんぎつね」や「大造じいさんとガン」といった国語の教材文について、家の人や先生に子供の頃はどんな感想をもち、大人になった今はどんな感想をもっているかを聞いてみるのもいいでしょう。